

契約手続及び履行確認の不備

対象受検機関	検出事項	是正を求める事項	措置の内容
春日丘高等学校	<p>業務委託の完了に伴う検査（履行確認）は、予め決裁により指定された職員が行わなければならないが、下記の業務委託契約における検査については、検査員として指定されていない者が検査を行っていた。なお、契約書及び仕様書に基づく業務は履行完了していた。</p> <p>委託名称 大阪府春日丘高等学校 一般廃棄物等収集運搬処理業務</p> <p>1 場 所 茨木市春日丘2丁目1番2号 大阪府春日丘高等学校</p> <p>2 契約期間 令和2年4月1日から 令和3年3月31日まで</p> <p>3 契約金額 264,000円</p> <p>4 完了日 令和2年4月30日</p> <p>5 検査日 令和2年4月30日</p>	<p>検出事項について原因を確認し、所属のチェック体制を強化する等、再発防止に向け必要な措置を講じられたい。</p> <p>【地方自治法】 (契約の履行の確保) 第234条の2 普通地方公共団体が工事若しくは製造その他についての請負契約又は物件の買入れその他の契約を締結した場合には、当該普通地方公共団体の職員は、政令の定めるところにより、契約の適正な履行を確保するため又はその受ける給付の完了の確認（給付の完了前に代価の一部を支払う必要がある場合において行なう工事若しくは製造の既済部分又は物件の既納部分の確認を含む。）をするため必要な監督又は検査をしなければならない。</p> <p>【大阪府財務規則】 (検査) 第69条 4 契約局長若しくは契約担当者又はこれらの者が指定する職員は、法第234条の2第1項の規定に基づき検査をしたときは、直ちに検査調書（様式第36号）を作成しなければならない。ただし、当該検査に係る契約の契約代金が150万円以下であるとき又は当該契約が知事が別に定めるものに該当するときは、納品書、工事の完了届書、請求書等に当該検査を行った旨を記載の上記名押印し記名し、又は知事が別に定める方法により当該契約担当者若しくはその指定する職員が検査したことを示すことによってこれに代えることができる。</p> <p>【大阪府財務規則の運用】 第69条関係 2 規則第69条第2項による指定及び同条第4項に規定する職員の指定は、決裁により行わなければならない。</p> <p>【会計事務の手引】 第5章 契約 第6節 契約の履行確認 1 履行確認の必要性 3 検査 検査とは、契約の相手方の給付の完了について、その給付が契約の内容どおり適正に行われているかどうかを確認するものです。検査によって契約の履行を確認し、府の債務が確定するので、すべての契約について行わねばなりません。</p>	<p>検出事項について、原因は、検査員として指定されていると誤認していたことにある。</p> <p>再発防止に向け、契約の履行確認や検査ルールについて周知徹底した。</p> <p>また、検査実施時は、検査員として指定されているかを複数人で確認することとした。</p> <p>今後は、法令等に基づき、適正な事務処理を行う。</p>

監査（検査）実施年月日（委員：令和一年一月一日、事務局：令和3年10月29日）